

骨格筋内脂肪とサルコペニアに関連についての検討

1. 研究の対象

2020年7月1日～2023年7月31日に当院で体組成測定を行った65歳以上の方で、すでに撮影した腹部から骨盤部のCT検査のデータが当院にある方。

2. 研究目的・方法

サルコペニアは骨格筋の骨格筋量の減少、および筋力あるいは身体機能の低下で定義される疾患群です。高齢社会において、サルコペニアは解決すべき健康課題の一つとなっています。近年、骨格筋内の脂肪が加齢により増加し、骨格筋の質を低下させて、サルコペニアの原因の一つになっていることが報告されています。一方で、サルコペニアの評価基準である骨格筋量、筋力、身体機能と骨格筋内脂肪の程度を詳細に関連付けて検討している先行研究は乏しいのが現状です。本研究では、骨格筋内脂肪の程度がサルコペニアと相関関係にあるかどうかを明らかにすることを目的とし、65歳以上の患者さんの腹部から骨盤部のCT画像で骨格筋の脂肪量を解析したうえで、体組成計による骨格筋量、握力、6m歩行速度との相関をみる既存データを利用した横断研究を行います。

研究実施期間：研究実施許可日～2025年3月31日

利用を開始する予定日：研究実施許可日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、診断名、併存症名、処方薬、採血検査データ、腹部から骨盤部のCT画像、体組成計の記録、握力の記録、歩行速度の記録 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

電話：018-834-1111

研究責任者：

秋田大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科

高橋侑也

-----以上